



WASEDA UNIVERSITY

ミズーリ大学

留学希望者募集！

早稲田大学政治経済学術院とアメリカ合衆国ミズーリ大学ジャーナリズムスクールは学生交流協定を結んでいます。政治経済学術院からは例年大学院生を派遣していますが、急遽学部生の枠が確保できたため、今回学部からの派遣留学生を募集することになりました。留学（授業は、英語により行われます）、ジャーナリズムに興味がある学生は、ぜひ申請書類を政治経済学部事務所カウンターにて受け取ってください。

皆さんからの多数の応募をお待ちしています！！

ミズーリ大学ジャーナリズムスクール：世界最初のジャーナリズムスクール（1908年創立）。米国内のトップジャーナリズムスクールとして認知されており、ピューリッツァー賞受賞者など多数のジャーナリストを輩出している。様々な形態の報道機関（テレビ局、ラジオ局、新聞等）を保有しており、在学中にジャーナリズムの世界で実践的な経験を積むことが可能である。





募集概要

派遣先	アメリカ合衆国 ミズーリ大学ジャーナリズムスクール(以下「ミズーリ大学」と略す)	
派遣人数	早稲田大学政治経済学術院所属学生 1名 (学術院: 政治経済学部、政治学研究科、経済学研究科、公共経営研究科)	
派遣期間	2014年9月21日～(留学期間は1セメスター、または2セメスター) ※出発日・帰国日等は派遣大学スケジュールによります。予めご了承ください。	
応募条件	講義は英語で行われるため、TOEFL® iBT 100点以上のスコアを取得していることが望ましいです。 ※絶対条件ではありませんが、現地では英語によるカリキュラムを履修することになるため、高い語学力が要求されます。	
学籍上の扱い	学籍上は「留学」となります。留学期間は、在学年数には算入されませんが、帰国後、本学部・大学院において所定の手続きを行い、単位認定を受けた場合は在学年数に算入することができます。	
学費	派遣される留学生は、本学部・大学院に所定の学費を支払い、ミズーリ大学に学費を支払う必要はありません。ただし、その他の経費(旅費、生活費等)は自己負担となります。 別途、ミズーリ大学に情報技術料(MSOJ Information Technology Fee)を支払うことが求められます。また派遣留学期間中は、本学の定める海外旅行保険に加入することが義務付けられています。	
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> ・申請書類 ※政治経済学部事務所で配布 ・学部(または大学院)の成績証明書 ・TOEFL® iBT または語学力を示す公的試験(TOEIC®など)のスコアシート原本 ※コピー不可。選考後、スコア返却希望者は申し出てください。	
選考日程	1. 申請書類提出期間	2014年4月8日(火)～4月18日(金)
	2. 選考日(面接)	2014年4月19日(土)以降(個別に連絡)
	3. 学術院内選考結果発表	2014年4月25日(金)までに通知
	4. ミズーリ大学における受入可否決定・発表	2014年5月中
	※各種連絡は、登録された電話番号又は Waseda-net メールに連絡します。	
その他	受入に関する最終的な判断は、ミズーリ大学が行います。また、候補者に選出された場合、辞退はできません。	
問い合わせ先	政治経済学部事務所 担当: 巖淵・吉武・武元 ryugaku11@list.waseda.jp (「LL」ではなく、半角数字の「11」です)	